

当社株式についてのお問い合わせ

お問い合わせ先

<株主名簿管理人>
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-232-711
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
電話対応：平日9時～17時
取次所：三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
受付時間：平日9時～15時

遠州鉄道株式会社 総務部総務課
浜松市中区旭町 12 番地の 1 遠鉄百貨店新館 事務所フロア 12 階
TEL.053-454-2211
受付時間：平日9時～12時、13時～17時（年末年始は休日となります）

【浜松市の行政区再編に伴うお届出住所の変更について】

当社にて住所変更処理を行いますので、株主さまの手続きは不要です。なお、変更処理は2024年1月より順次実施してまいります。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで		
1単元の株式数	1,000株		
定時株主総会	事業年度終了後3ヵ月以内		
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日	
	期末配当金	3月31日	
	上記のほか必要あるときは、 予め公告して定める日		
株式取扱手数料	名義書換	無料	

■遠鉄グループ

遠州鉄道株式会社
株式会社遠鉄百貨店
株式会社遠鉄百貨店友の会
株式会社遠鉄ストア
株式会社古田屋

静岡トヨタ自動車株式会社
株式会社トヨタレンタリース浜松
遠鉄石油株式会社
遠鉄タクシー株式会社

遠鉄アシスト株式会社
遠鉄観光開発株式会社
遠鉄建設株式会社
株式会社遠鉄自動車学校

遠鉄システムサービス株式会社
日之出自動車工業株式会社
株式会社青山商会
遠鉄ベトナム有限公司



株主の皆さまへ

遠州鉄道株式会社 第112期中間株主通信

2023年4月1日から2023年9月30日まで



8月5日に4年ぶりに開催された「鹿島の花火」。多くのお客さまに西鹿島駅をご利用いただきました。※当日の様子をもとに合成加工処理を施しています。

地域とともに走り続ける遠鉄電車 人流回復を追い風に、未来へ



代表取締役社長
丸山 晃司

代表取締役会長
齊藤 薫

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに当社グループの第112期上半期(2023年4月1日から2023年9月30日)の概況についてご報告申し上げます。

本年度は、コロナ禍により3年に亘って続いた多方面での制約が解除されたことで、人流が回復基調に推移するとともに、消費活動においてもリベンジ需要がけん引する形で、景気回復を後押ししてきました。一方、エネルギー価格・物価高騰の継続等により、依然として先行きが見通せない状況にあります。

このような状況の中、当社グループではM&Aにより新たに当社グループに仲間入りした会社とのノウハウの蓄積と共有を図り、競争力の強化に努めてまいりました。

当上半期における当社グループの連結業績につきましては、営業収益1,015億4千百万円(前年同期比19.8%増加)、経常利益37億4千2百万円(前年同期

比159.7%増加)、中間純利益22億8千8百万円(前年同期比188.5%増加)となりました。

今後の見通しにつきましては、景気の下振れ要素が多く、回復ペースの鈍化が懸念される一方、浜松市では来年度に花博2024の開催やインバウンド需要の本格的な回復により、観光需要の盛り上がりが見込まれています。

このような状況の中、当社グループの長期ビジョンである2023年のありたい姿「あってよかった遠鉄グループ」の最終年度を締めくくると同時に、本年11月に迎えた創立80周年をひとつの節目とし、未来に向けた新たな挑戦を続け、90周年、100周年と続いていく企業を目指してまいります。

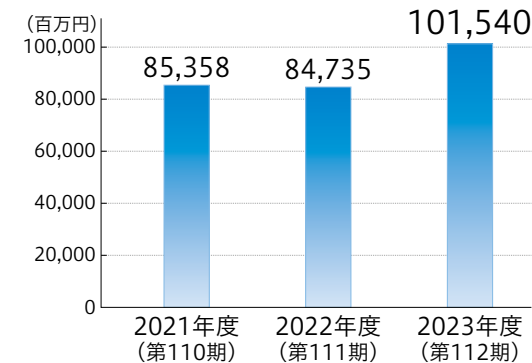
株主の皆さまには、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年11月

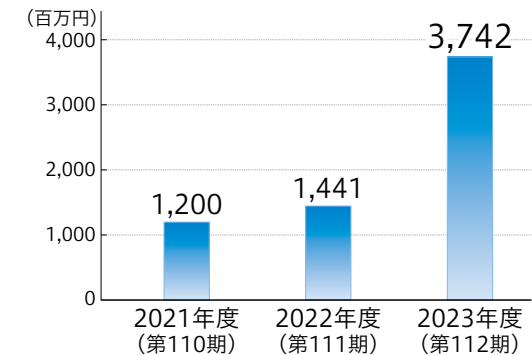
連結業績の推移(中間)

(百万円未満を切り捨てて表示しております)

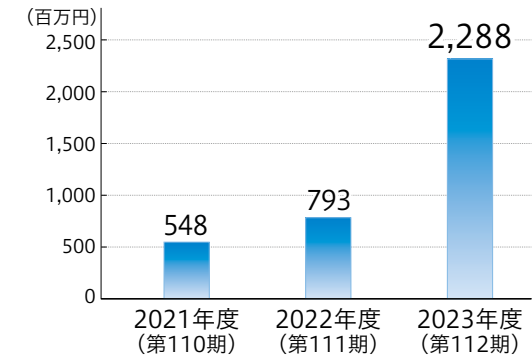
◆連結営業収益



◆連結経常利益

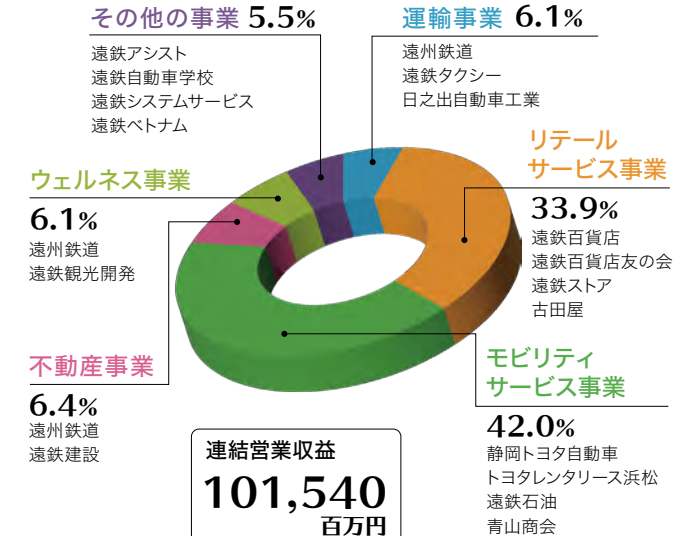


◆連結中間純利益



セグメント別営業収益構成比

(2023年4月1日から2023年9月30日まで)



役員状況

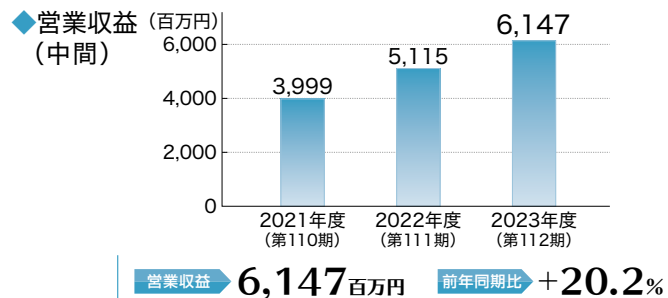
(2023年9月30日現在)

代表取締役会長	齊藤 薫
代表取締役社長	丸山 晃司
専務取締役 (静岡トヨタ自動車株式会社代表取締役社長)	太田 勝之
常務取締役 (遠鉄タクシー株式会社代表取締役社長)	中村 昭
常務取締役 (株式会社遠鉄ストア代表取締役社長)	宮田 洋
取締役 (不動産事業本部長)	鈴木 憲之
取締役 (運輸事業本部長)	小野田 剛久
取締役 (保険事業本部長)	寺田 宏明
取締役 (株式会社遠鉄百貨店代表取締役社長)	後藤 毅彦
取締役 (株式会社遠鉄百貨店友の会代表取締役社長)	野村 和徳
取締役 (グループ経営推進本部長)	平野 昌利
取締役 (遠鉄建設株式会社代表取締役社長)	高林 宏明
取締役 (人事部長)	飯尾 圭介
取締役 (常勤監査等委員)	渥美 利之
取締役 (監査等委員・弁護士)	鈴木 敏弘
取締役 (監査等委員・弁護士)	鈴木 公達

2023年度上半期の業績と取り組み

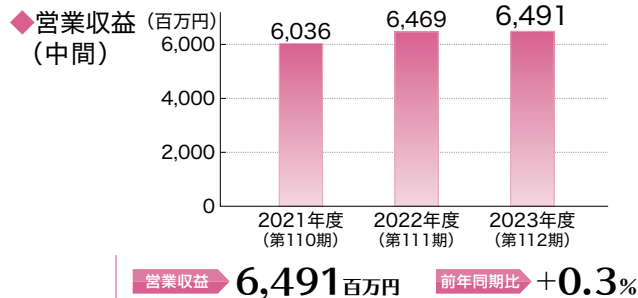
運輸事業

遠州鉄道/遠鉄タクシー
日之出自動車工業



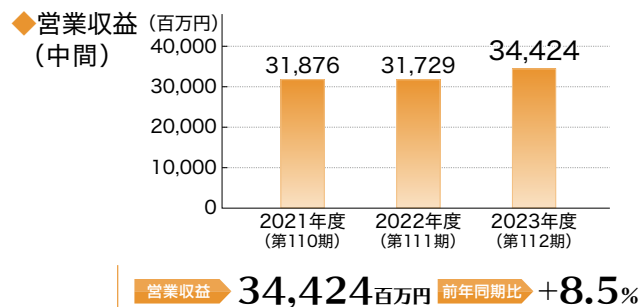
不動産事業

遠州鉄道
遠鉄建設



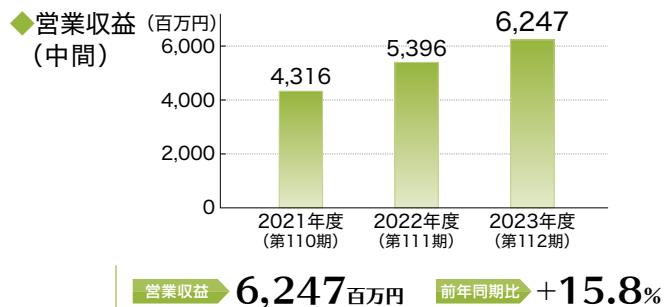
リテールサービス事業

遠鉄百貨店/遠鉄百貨店友の会
遠鉄ストア/古田屋



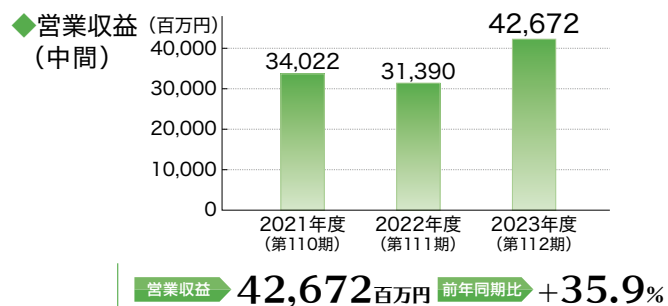
ウェルネス事業

遠州鉄道
遠鉄観光開発



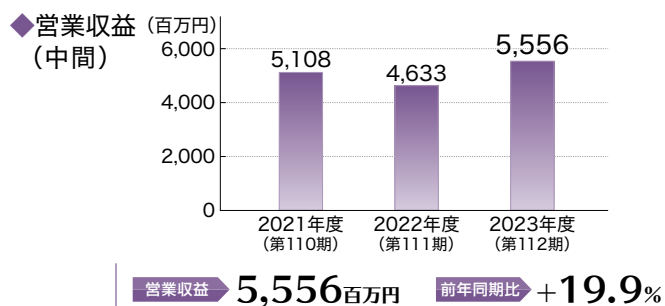
モビリティサービス事業

静岡トヨタ自動車/トヨタレンタリース浜松
遠鉄石油/青山商会



その他の事業

遠鉄アシスト/遠鉄自動車学校
遠鉄システムサービス/遠鉄ベトナム



中部国際空港行き直行バスe-wing 大幅増便



▲中部国際空港行き直行バスe-wing

本年8月にコロナ禍後の航空機需要の回復に合わせ、大幅に増便しました。改正前の1.5倍となる14往復まで運行回数を増回し、セントレア行は始発～午前中のアクセスを更に充実させるとともに、セントレア発は概ね1時間～1時間半おきに便があるダイヤ設定とし、お客さまの利便性向上に努めました。

遠鉄ストア 移動スーパー6号車、7号車運営開始



▲6号車豊川号 出発式の様子



▲7号車湖西市

本年4月に豊川市、8月に湖西市で移動スーパーの運営を開始しました。「見て・触って・選ぶ」機会のご提供のほか、豊川市との間で「豊川市高齢者地域見守りネットワークの協定」、湖西市との間では「湖西市高齢者見守り等活動に関する協定」を締結し、訪問先の地域との連携による高齢の方の見守り活動も実施してまいります。

遠鉄百貨店 オリジナルレシピ「浜松餃子en」発売開始



▲遠鉄百貨店オリジナル餃子

▲プロジェクトチームのメンバー

本年4月に「浜松餃子en」の発売を開始しました。社内プロジェクトチームを編成し、100種類以上の餃子と比較し、具材や具の大きさ、調味料の配合などにも徹底的にこだわり開発しました。「浜松餃子en」は、本館地下1階えんてつグルメセレクトおよび遠鉄百貨店ネットショッピングサイトにてお買い求めいただけます。

遠鉄ストア 「フードワン東伊場店」リニューアルオープン



▲お徳な大容量商品の拡充

▲拡張した軽飲料ケース売りコーナー

本年7月に中区東伊場の「フードワン東伊場店」をリニューアルオープンしました。生鮮食品やお徳な大容量商品の品揃えを拡充することでお客さまのニーズへ対応するとともに、従業員の作業負担軽減を図る取り組みとして、商品補充が省力化できるスライド棚什器等を導入し、業務の生産性向上に努めました。

静岡トヨタ自動車 「ネットトヨタ浜松 静岡店」リニューアルオープン



▲ネットトヨタ浜松 静岡店

本年9月に静岡市駿河区手越原の「ネットトヨタ浜松 静岡店」をリニューアルオープンしました。ショールームの内装を刷新し、ご家族がゆったりと商談できるファミリーブスの設置、広々とした待合スペース、より快適に過ごす空間を提供し、これまで以上に地域の皆さまに愛され続けるカーディーラーを目指してまいります。

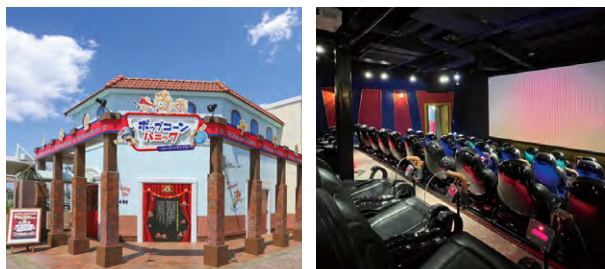
遠鉄石油 「キーパープロショップ住吉バイパス店」オープン



▲キーパープロショップ住吉バイパス店

本年8月にカーコーティング専門店として2拠点目となる『キーパープロショップ住吉バイパス店』をオープンしました。コーティングブース4台、手洗い洗車スペース3台分のスペースを設置し、洗車からコーティング、車内清掃などすべての工程を1か所のできるワンストップサービスで、高品質で満足度の高い仕上がりを提供してまいります。

浜名湖パルパル 新アトラクション「ポップコーンパニック」登場



▲ポップコーンパニック(外観)

▲ポップコーンパニック(内観)

本年7月に新アトラクション「ポップコーンパニック」が登場しました。エアーや振動などの特殊効果が体験出来るシートに座り、巨大スクリーンに次々と現れるターゲットを撃って、得点を競い合うアトラクションです。夏の暑さや雨天などに左右されることなく快適にお楽しみいただける屋内型アトラクションの導入により、遊園地の魅力向上を図りました。

ホテルウェルシーズン浜名湖 「じゃらんアワード2022」受賞



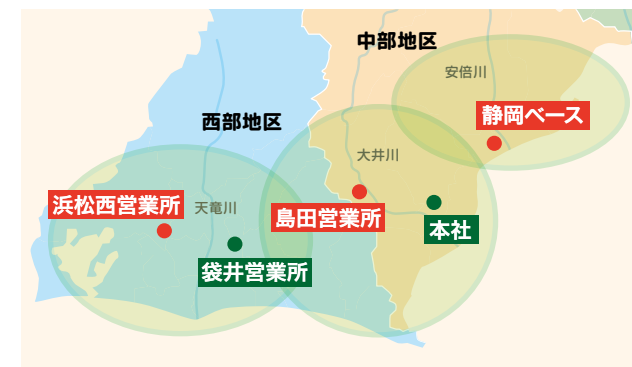
じゃらんアワード2022
じゃらん OF THE YEAR
泊まって良かった宿大賞【総合】
東海エリア
101～300室部門
3位

じゃらんnetランキング2022
泊まって良かった宿大賞
静岡県
101～300室部門
1位



本年7月に発表された「じゃらんアワード2022」において上記のとおり、東海エリア 泊まって良かった宿大賞 総合3位を受賞いたしました。あわせて、「じゃらんネットランキング」でも静岡県1位となりました。この賞を励みにますます精進し、皆さまに愛されるホテルづくりを目指してまいります。

日之出自動車工業 「島田営業所・浜松西営業所・静岡ベース」開所



▲島田営業所

本年9月に「島田営業所」、10月に「浜松西営業所」、11月に「静岡ベース」を開所しました。

【浜松西営業所】

吉田町・島田市・袋井市の3つの拠点に加え、浜松市に営業拠点を構えることで、遠鉄グループにおけるシナジーを更に発揮するとともに、浜松市エリアの営業強化を図ります。

【島田営業所・静岡ベース】

新東名島田金谷ICにより近い立地に島田営業所を移転開所するとともに、静岡ベースの開所により、県中部エリアへのロードサービスの営業強化および商圏拡大に努めてまいります。

遠鉄電車 運賃改定の申請について



地上から改札階までのバリアフリー化は浜松市が工事を進行中



▲八幡駅のバリアフリー・耐震補強工事の様子(本年2月完了) ▲



▲運賃改定の届出プレスリリース

2023年10月31日付けにて国土交通省中部運輸局宛にて2024年4月1日から実施予定の鉄道事業の旅客運賃上限変更認可申請を提出いたしました。(詳細につきましては、右記二次元コードよりプレスリリースの内容をご確認ください。)

電気料金の著しい高騰への対応や、バリアフリー・耐震補強工事等、今後必要な投資を適正に実施していくとともに、「安全・安心」な鉄道輸送サービスを将来に亘って継続的に提供すべく、収支改善のための運賃改定となります。

Top Interview

トップインタビュー



おかげさまで80周年
ありがとうございます

遠州鉄道 創立80周年の節目 持続可能な社会と企業としての役割

遠州鉄道株式会社 代表取締役社長

丸山 晃司

90周年、100周年を見据えて

おかげさまで、この度弊社は本年11月をもちまして創立80周年を迎えました。80年の長きにわたり当社が事業を継続してこられたのも、株主の皆さまをはじめ、地域の皆さま、お取引先さまなど、温かく見守ってくださった方々と、諸先輩方のたゆまぬ努力、そして従業員の皆さまの協力の賜物です。一方で、この先90周年、100周年といった未来を見据えたとき、持続可能性の観点なくして事業継続をしていくことはできませんし、当社グループがなすべき役割がそこにあると考えております。

「人」を大切に

持続可能な経営に必要な不可欠な取り組みのひとつは、「人」を大切にすることであり、当社グループが取り組むべき、社会的役割であると考えます。

まず、人口減少や高齢化が、今後地方都市にとって更に深刻な課題になると予測されている中で、私たちの地域における人材課題に対応するべく、将来を担う次世代の人材育成にこれまで以上に積極的に取り組んでいきたいと考えます。

続いて、当社グループ最大の資産である従業員が誇りと活力を持ち、高いモチベーションとチャレンジ精神を

持って働けていることが会社の原動力になると考え、ハラスメント防止など、互いを尊重し合える風土の醸成を継続していくとともに、人材育成においても多様な人材それぞれが最大限の能力を発揮できるような環境づくり、そして独自の価値を創造できる人材の育成に力を入れてまいります。

持続可能な経営を推進する上で、「人」を大切にするという視点を重点に置きながら取り組んでいくことで、地域の皆さまとともに未来を形成していきたいと考えます。

環境課題への取り組みについて

2020年に日本政府が発表した「カーボンニュートラル宣言」では、2030年までに、2013年時点の温室効果ガス排出量から46%削減するという目標が掲げられております。当社グループとしても、環境問題を経営の重要

課題として認識し、環境保全に配慮した企業活動を推進してまいりました。

「地域とともに歩む総合生活産業として社会に貢献する」を経営理念として掲げる当社グループとしては、これまで同様、積極的かつ具体的に環境課題への取り組みを推進し、持続可能な成長を目指してまいりたいと考えます。「脱炭素・循環型社会実現への貢献」に向け、事業活動におけるCO2排出抑制していくための取り組みはもとより、持続可能な未来の為に、環境負荷の低減に全力で取り組み、企業の社会的責任を果たしてまいります。

この地域を未来に繋げるべく、当社グループが果たしていく役割を明確に定め、遠鉄グループ一丸となって企業価値の向上に努めてまいります。

何卒ご高覧を賜り一層のご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

【遠鉄グループ 環境課題への取り組み例】



【遠州鉄道】
浜松市との
カーボンニュートラル推進に
おける連携協定の締結



【静岡トヨタ自動車】
燃料電池自動車
「トヨタMIRAI」の無償貸出し
(浜松市、静岡市、御殿場市)



【遠鉄ストア】
店舗の屋根への
太陽光発電設備の設置を推進



【遠鉄システムサービス】
環境マネジメントシステム
ISO 141001 認証の取得



遠鉄グループでは、「地域とともに歩む総合生活産業として社会に貢献する」という経営理念のもと、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを積極的に実施しています。下記にて、取り組みの一部をご紹介します。

環境課題への取り組み

静岡トヨタ自動車 ハイブリッド基金

電動車(EV・HV・PHV・FCV)を販売した売上の一部を「静岡トヨタハイブリッド基金」として積み立てています。2022年度(2022年4月から2023年3月)は、(公財)ふじのくに未来財団を通じて3,435,500円の寄付を行い、ハイブリッド基金での累計寄付金額は30,865,000円となりました。



▲寄付金の目録を贈呈し感謝状を受け取る太田社長(右)

遠州鉄道・遠鉄百貨店 CO₂フリー電力及びLED照明の導入

脱炭素社会の実現に向けた取り組みの一環として遠鉄百貨店新館ビルにおいてCO₂フリー電力である「静岡Greenでんき」を2021年2月から一部導入しております。また、本年9月に省エネ節電効果を目的に、遠鉄百貨店新館ビル事務所フロアにおける全照明のLED化が完了しました。

地球にやさしく、未来をあかるく。



人材課題への取り組み

遠州鉄道 第1回 えんてつプログラミング教室

本年8月に、将来のデジタル人材育成を目指し、小中学生を対象にした受講料無料の「えんてつプログラミング教室」を実施しました。学びのコンセプトを「誰かの役に立つプログラミング」とし、本教室を通してプログラミングへの興味関心を深めるとともに学びのきっかけとしていただき、将来は地元で就職し、その力を地域課題の解決に役立てほしいという想いを込め、今後定期開催してまいります。



▲若手従業員が講師として活躍

遠州鉄道 創立80周年記念「子どもたちの未来応援」寄付金贈呈

本年4月に、80周年を記念し、これまで支えてくださった皆さまへの感謝とこれからの未来も社会に貢献していく決意を込めて、これからの未来を担う子どもたちの教育・福祉支援を目的に浜松・磐田・湖西市の社会福祉協議会への寄付を実施しました。

寄付先(寄付金額):
 浜松市社会福祉協議会 (50万円)
 磐田市社会福祉協議会 (30万円)
 湖西市社会福祉協議会 (20万円)



▲寄付金贈呈式



2004年に544万人を動員し10ヶ月にわたって開催された「浜名湖花博」の20周年を記念して「浜名湖花博2024」が2024年3月より、86日間の期間限定にて開催されます。浜名湖周辺の魅力を最大限に活かしつつ、自然の癒やしと現代の利便性を体感できるライフスタイルを提案します。訪日外国人を含めた域外からお越しになる多くの方々へ、便利な移動サービスのご提供を通じた「おもてなし」ができるよう、取り組んでまいります。

浜名湖花博2024
特設サイト



浜名湖 ガーデンパーク 会場



開催期間/2024年4月6日(土)~6月2日(日)
 時間/9:30~17:00 ※期間中無休

浜名湖花博の最も重要なレガシーである花や緑をベースに「デジタル×暮らし」「デジタル×環境」「デジタル×多文化共生」など、人の営みと自然、最先端技術とを結ぶことを目指した、多彩な催しを開催します。



はままつ フラワーパーク 会場



開催期間/2024年3月23日(土)~6月16日(日)
 時間/9:00~17:00 ※期間中無休、一部夜間開園あり

「世界一美しい」と賞される「桜とチューリップの庭園」や、幻想的なライトアップや色合いが楽しめる藤など、期間を通じて多くの花々が訪れる人を魅了します。

遠州鉄道 バス事業の取り組み



浜名湖ガーデンパーク会場~
JR舞阪駅

JR舞阪駅北口「舞阪駅」バス停より
臨時直通バスを毎日運行

期間:2024年4月6日(土)~6月2日(日)
 運賃:大人380円/小人190円
 便数:<平日> 20~30分間隔(2~3本/時)
 <土日> 10~20分間隔(3~6本/時)

※入場予測数に基づき、繁閑に応じて運行ダイヤを変更しながら対応いたします。



はままつフラワーパーク会場~
浜松駅

開催期間中は、浜松駅バスターミナル
1番のりば「30館山寺線」の
路線バスを大幅に増便して運行

期間:2024年3月23日(土)~6月16日(日)
 運賃:大人610円/小人310円
 便数:<現在> 平日:日中2本/時 土日:日中3本/時
 <開催中> 平日・土日ともに日中4本/時

※上記運行に加え、GWなど多客が想定される日は直通運転の臨時便を運行予定

「浜名湖花博2024」を契機に、
訪日外国人を含めた域外から来訪された
お客さまの利便性・周遊性の向上
および遠州地域の公共交通の
キャッシュレス化を推進します。

クレジットカード等のタッチ決済の導入

<対応開始日:2024年3月下旬予定>

対応ブランド:Visa、JCB、American Express、
Diners Club、Discover、銀聯
※Mastercardは2024年度末までに対応を予定しています。

